

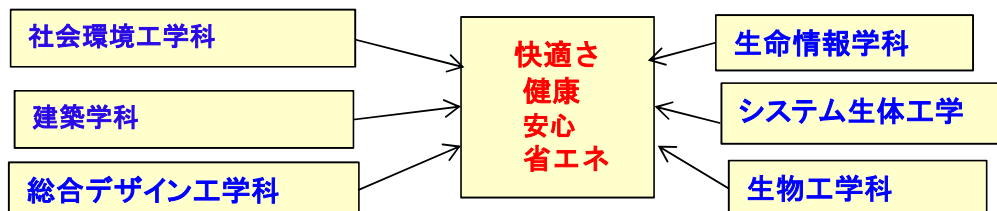
【ブースNo】	【大学・学校名】	【提案区分】
学2	前橋工科大学	大学

快適さ・健康・安心・省エネをキーワードとする産業シーズ

前工大の強み	社会が最も必要としている「快適さ」、「健康」、「安心」、「省エネ」等をターゲットとし、我々に最も身近な「環境」、「住宅」、「食べ物」等を研究対象としていること
---------------	---

産業シーズの例

目的	対象	シーズ例	学科	研究連携
快適さ	建築	建築・工業製品の価値を高めるデザインの研究および都市景観の設計研究	建築学科 総合デザイン工学科	総合建設建築会社 パリ市、銀座、日本橋、前橋市等
	土壁	土壁の家作りの科学的研究—健康で快適そして環境負荷の小さな住宅設計の基礎研究	建築学科	住宅メーカー
健康	リハビリ	手の麻痺を回復させる銀繊維によるリハビリ手袋の開発と臨床試験	システム生体工学科	繊維製品メーカー 市立角館総合病院
	美容	高純度コラーゲンの抽出と前橋ブランドの化粧品化	生物工学科	食品加工会社
	てんかん	多くの信号を含む脳波データの中から「てんかん波」だけを検出するデータマイニング技術開発と臨床医学への応用	生命情報学科	群馬大学医学部
安心	放射線	放射性焼却灰の保管用コンクリート容器の開発	社会環境工学科	コンクリート製品メーカー
	災害支援	災害時における物流・居住に関する都市間の応援協定	社会環境工学科	前橋市
	介護	車いすを押す人(介助者)のための電動アシスト車いすの開発	システム生体工学科	総合建設住宅メーカー
	家族	一人住まいのお年寄りを見守る在宅健康管理システム	システム生体工学科	通信機器メーカー
省エネ	蓄熱	深夜電力の蓄熱技術の開発—食品スーパーの魚肉野菜冷却システムへの実用化	システム生体工学科	空調設備会社
	地熱	地熱利用による省エネハウスの実用化研究—6年で元が取れる冷暖房システムの開発	建築学科	住宅メーカー



<大学・学校情報>

所在地	群馬県前橋市上佐鳥町460-1
担当部署・者	地域連携推進センター・林、新井
電話	027-265-0111(代)
E-mail	chiiki@maebashi-it.ac.jp
URL	http://www.maebashi-it.ac.jp

学部(定員)		大学院(定員)	
社会環境工学科	47名×4学年=188名	修士2年 (前期博士課程)	48名×2年 =96名
建築学科	51名×4学年=204名		
生命情報学科	43名×4学年=172名	博士3年以上 (後期博士課程)	4名×3年 =12名
システム生体工学科	43名×4学年=172名		
生物工学科	43名×4学年=172名		
総合デザイン工学科	40名×4学年=160名		
小計	1068名	小計	108名
学生定員合計		1176名	